

# 鍵盤交換 - キーの仮想的入れ替え

「鍵盤交換」は キーの仮想的入れ替えを行う拡張機能です。これは主に Treo600のキーボードに日本語版デバイスにあったボタンを割り当てる事が目的で作成されましたが、他のデバイスでもちょっとした改善に利用できます。

対応デバイスは PalmOS Garnet のデバイスです。Cobaltはサポートしません。

[ここから download](#) できます。

## インストール方法

上記のリンクよりダウンロードしたファイル KeyReplace11.zipを展開して、KeyReplace.prcをPalmデバイスにインストールする。日本語デバイスでは、KeyReplace\_jpJP.prcを追加インストールするとメッセージを日本語にすることが出来ます。

## アンインストール方法

普通に Launcherより「鍵盤交換」を削除してください。

## 使用方法

交換する鍵盤の情報(Chr, keyCode, modifiers)と交換後の鍵盤情報を登録して「有効」ボタンをタップします。

鍵盤情報は chr, keyCode, modifiersという3つの 16bitの値からなります。この鍵盤情報を登録するには、左下の「追加」ボタンをタップして入力します。鍵盤情報のサンプルとして以下のものを参考にしてください。

「シフト」+「スペース」を「日本語/英語」シルクボタンに割り当てる場合

交換前 chr	交換前 keyCode	交換前 modifiers	交換後 chr	交換後 keyCode	交換後 modifiers
0009	0020	0801	011B	0000	0008
0009	0020	0881	011B	0000	0008

「シフト」+「ホーム」を「シフト」+「右矢印」(ATOKの選択を広げる)に割り当てる場合

交換前 chr	交換前 keyCode	交換前 modifiers	交換後 chr	交換後 keyCode	交換後 modifiers
0108	0108	0809	001D	0000	0001
0108	0108	0889	001D	0000	0001

「シフト」+「Alt」を「シフト」+「左矢印」(ATOKの選択を狭める)に割り当てる場合

交換前 chr	交換前 keyCode	交換前 modifiers	交換後 chr	交換後 keyCode	交換後 modifiers
1609	1609	0809	001C	0000	0001
1609	1609	0889	001C	0000	0001

「シフト」+「メニュー」を「Command Menu Bar」ショートカットキーに割り当てる場合

交換前 chr	交換前 keyCode	交換前 modifiers	交換後 chr	交換後 keyCode	交換後 modifiers
160D	0105	0029	0106	0000	0008
160D	0105	0809	0106	0000	0008
160D	0105	0829	0106	0000	0008
160D	0105	08A9	0106	0000	0008

また、Treo600以外のシルクエリアのある英語版デバイスでは、

「ABC」シルクボタンを「日本語/英語」シルクボタンに割り当てる場合

交換前 chr	交換前 keyCode	交換前 modifiers	交換後 chr	交換後 keyCode	交換後 modifiers
0110			011B		

keyCode, modifiersには何も入れないと、交換前の場合には全ての値にマッチし、交換後の場合には何も変更せず交換前の値をそのまま利用することになります。

## 履歴

**Version 1.1** 2004/03/11 Speed up with binary search

**Version 1.0** 2004/02/26 First release



---

[nagamatu@p.chan.ne.jp](mailto:nagamatu@p.chan.ne.jp)